

令和9年度岡山県公立学校 教員採用候補者選考試験（秋選考） 実施要項

岡山県教育委員会

目 次

1	目的・・・・・・・・・・・・・・・・	1	8	選考基準等・・・・・・・・・・	10
2	求める教員像・・・・・・・・・・	1	9	選考結果の通知・・・・・・・・	10
3	選考する校種・職種及び採用候補者見込数・・	1	10	選考結果の情報提供・・・・・	10
4	受験資格・・・・・・・・・・・・・	1	11	採用候補者の勤務校・・・・・	11
5	選考に当たって考慮する事項・・・・・・・・・・	2	12	採用候補者名簿登録期間とその延長・・	11
6	出願手続＜電子申請（インターネット）による＞	3	13	その他・・・・・・・・・・・・・	11
	＜電子申請・書類作成上の参考＞・・・・・・・・	5		お答えします あなたの質問・・・・・	12
7	選考試験の日程・会場・内容及び携行品等・・	10		会場案内図・・・・・・・・・・・・・	13

出願は電子申請（インターネット）で行うこと
出願期間：令和8年9月28日（月）～令和8年10月20日（火）17:00



この試験についての問い合わせ先

岡山県教育庁教職員課 〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6 電話(086)226-7915
ホームページURL <https://www.pref.okayama.jp/site/574/>

1 目的

この選考試験は、令和9年度の岡山県公立学校（岡山市立学校を除く。）教員の採用候補者の選考資料とするため、岡山県教育委員会が実施する。

2 求める教員像

岡山県の教育課題を深く理解し、果敢に立ち向かうことのできる教員

- 本県の教育課題である学力向上や徳育、生徒指導に関する確かな指導力のある人
- 地域の教育資源の活用やキャリア教育により、学ぶ楽しさや学ぶ意味を伝える人

強い使命感と情熱、高い倫理観、豊かな教育的愛情を持った教員

- 本気で子どもたちと関わる中で、教員としての喜びや意義を見いだせる人
- 子ども一人一人の良さを認めて、子どものやる気を引き出すことができる人

多様な経験を積む中で協働して課題解決に当たるなど、生涯にわたって学び続ける教員

- 多様な経験や校内外での研鑽により、専門性やコミュニケーション能力を高める人
- チームの一員として協働する中で、自ら行動するとともに他者にも働き掛け、必要に応じて支援しようとするリーダーシップを発揮して課題解決に当たることができる人

3 選考する校種・職種及び採用候補者見込数

校種・職種	採用候補者見込数	教科（科目）等の区分
小学校教諭等 〔小学校教諭等（地域枠）〕	若干名	
中学校教諭等 〔中学校教諭等（地域枠）〕	若干名	国語、理科、美術、技術、英語
高等学校教諭等	若干名	英語、工業
特別支援学校教諭等	若干名	
身体に障害のある者を 対象とした選考	若干名	身体障害者手帳の交付を受け、障害の程度が1級から6級までの者を対象に、上記全ての校種・職種で選考を行う。

注意（1）地域枠の採用候補者とならなかった場合でも、出願した校種・職種の中で、地域枠以外の者と合わせて更に選考し、採用候補者となる場合がある。

（2）所有免許状に相当する学校種別により、いずれか一つの校種・職種、教科（科目）等を選択すること。

4 受験資格

次の各号のいずれにも該当する者

- 学校教育法第9条及び地方公務員法第16条の欠格条項に該当しない者

※ 学校教育法第9条に定める教員等の欠格事由の一つ「拘禁刑以上の刑に処せられた者」には、次の期間にあるものも含まれる。

- ・拘禁刑以上の刑に付された執行猶予の期間
- ・拘禁刑以上の刑の執行を終わり、又はその執行の免除を得たときから、罰金以上の刑に処せられることなく10年を経過するまでの間

- 「学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律」第2条第8項に規定する「特定性犯罪事実該当者」に該当しない者

- 出願する校種・職種、教科等の教諭普通免許状所有者又は令和9年3月31日までに当該免許状を取得見込みの者

※ いずれの免許状についても教員資格認定試験による取得見込みは除く。

ただし、次の表に示す校種・職種等を受験する者については、それぞれ示した出願要件を全て満たすこと。

（表中の教諭普通免許状所有者については、令和9年3月31日までに取得見込みの者を含む。）

校種・職種等	出願要件
特別支援学校教諭等	特別支援学校、盲学校、聾学校、養護学校のいずれかの教諭普通免許状所有者 ただし、基礎となる教諭普通免許状が幼稚園教諭普通免許状のみの場合は、知的障害者教育領域の特別支援学校教諭普通免許状又は養護学校教諭普通免許状の所有者であること。
小学校教諭等（地域枠） 中学校教諭等（地域枠）	出願する校種・職種、教科等の教諭普通免許状の所有に加え、津山市・高梁市・新見市・真庭市・美作市・新庄村・鏡野町・勝央町・奈義町・西栗倉村・久米南町・美咲町で原則として採用後10年以上勤務可能である者

- 4 昭和42年4月2日以降に生まれた者
- 5 特別選考E②の出願要件に該当し、**令和9年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験を受験していない者**
- | | |
|---------------------------|--|
| 特別選考E②
出 願 要 件 | 出願時に県外の国公立学校に教諭等又は養護教諭（いずれも正規教員）として勤務し、かつ出願時に2年以上の勤務経験（受験する校種・職種と同一の正規教員としての勤務経験に限る。）がある者 |
|---------------------------|--|
- 6 身体障害者手帳の交付を受け、障害の程度が1級から6級までの者は、身体に障害のある者を対象とした選考に出願することができる。

＜初任地希望・小学校専科希望＞

- 1 小学校教諭等（地域枠を含む。）に出願する場合は、電子申請の「初任地」欄に、岡山県内の26市町村（岡山市を除く。）のうち、自身が配置を希望する1市町村を入力することができる。配置に当たっては、可能な範囲で希望に沿うよう配慮する。ただし、希望の市町村とならない場合がある。なお、希望の有無及び選択する市町村は合否に影響しない。
- 2 中学校教諭等（地域枠を含む。）のうち、理科、英語に出願する場合は、電子申請の「小学校専科への配置可否」欄に、小学校の専科教員としての配置の可否を入力できる。可と入力し、採用候補者となった者は、初任配置校が小学校となる場合がある。なお、配置可否の内容は合否に影響しない。

5 選考に当たって考慮する事項

考慮する事項	校種・職種等			
	小	中	高	特
(1) 部活動・ボランティア活動・JICA（独立行政法人国際協力機構）が実施するJICAボランティア事業に参加する等の幅広い経験を有していること	○	○	○	○
(2) 学校図書館司書教諭の資格を所有していること	○	○	○	○
(3) 特別支援学校教諭普通免許状を所有していること	○	○	○	
(4) 社会教育主事になり得る資格を所有していること	○	○	○	○
(5) 中学校教諭普通免許状（英語・数学・理科）又は高等学校教諭普通免許状（英語・数学・理科）を所有していること	○			
(6) いずれかの教科（英語・数学・理科を除く。）の中学校教諭普通免許状を所有していること	○			
(7) 各資格・検定において＜表1＞に示す基準のいずれかを満たしていること ※ 該当する場合は、必ず電子申請の「英語の資格」欄に入力すること	○			
(8) 小学校教諭普通免許状を所有していること		○		
(9) 複数教科の中学校教諭普通免許状を所有していること		○		
(10) 高等学校教諭普通免許状（情報）を所有していること			○	
(11) いずれかの教科の高等学校教諭普通免許状を所有していること				○

※ 教諭普通免許状及び社会教育主事になり得る資格については、令和9年3月31日までに取得見込みのもの、学校図書館司書教諭の資格については、令和9年3月31日までに必要単位を取得の上、交付申請完了見込みのものを含む。

＜表1＞

対象	ケンブリッジ 英語検定	実用英語 技能検定	GTEC	IELTS	TEAP	TEAP CBT	TOEFL iBT	TOEICBridge L&R/S&W	TOEIC L&R/S&W
選考に当たって 考慮する事項	小学校教諭等	140以上	2級以上	960以上	4.0以上	225以上	420以上	42以上	170以上 1150以上

※ TOEIC L&R/S&Wについては、TOEIC S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアで基準を満たすこと。また、公開テストによるスコアのみを対象とする。

※ 有効期限がある認定書等は出願の時点で有効であること。有効期限が過ぎたものは不可とする。

6 出願手続 <電子申請（インターネット）による>

出願は、「**電子申請（インターネット）**」で行うこと。

1 出願方法

「**63 出願要領**」で、詳しい申込手続を確認して出願すること。

※ 申込みは、一人1回とする。複数回申込みをしないこと。

また、適切に申請が完了した場合は、「**整理番号**」を示したメールが登録したメールアドレスに届くので、**整理番号は必ず控えておくこと**。受験番号及び受験会場の確認の際に必要となる。

2 受付期間

令和8年9月28日(月)～令和8年10月20日(火) 17:00

ただし、受付期間最終日の**17:00までに**申請データの到着が確認できない場合は、受け付けないので注意すること。また、添付ファイルの内容等に不備がある場合は受け付けないことがあるので、十分に確認すること。

なお、締切り間際になると、電子申請サービスが混雑し、システムに繋がりにくくなるおそれがあるので、早めに出願すること。また、受付期間中であっても、**システム管理のため、一時的に使用できないことがあるので注意すること**。

電子申請についての問い合わせ先

岡山県教育庁教職員課

電話(086)226-7915

3 出願要領

(1) 事前準備

電子申請による出願手続には、次のものが必要となるので、事前に準備しておくこと。

① 教員免許状に関する情報 ※P. 5参照

② 自己推薦書に関する内容 ※P. 5参照

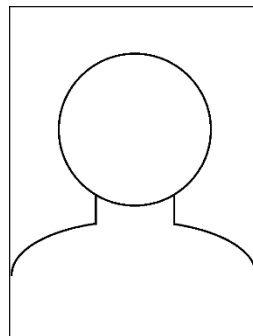
- ・自己アピール [500字以内]
- ・専門の教科や領域に関して努力していること [200字以内]
- ・部活動・ボランティア活動・JICAボランティア事業への参加等の内容や実績 [250字以内]

③ 高等学校(中等教育学校)卒業以降の学歴・職歴・賞罰に関する情報

④ 特別選考調書に関する内容 ※P. 5参照

⑤ 添付書類等…以下の表のとおり

(写真の見本)



添付する書類等	規格 ※注	ファイル名
出願者の顔写真 以下の全てを満たす写真を準備すること。 ☐ 本人のみ上半身が撮影されたもの ☐ 申込前3か月以内に撮影されたもの ☐ 無帽で正面を向いたもの ☐ 背景や影がないもの ☐ 受験時に眼鏡を着用する場合は、必ず眼鏡を着用したもの ☐ 右記の規格であること ※申請後、添付した写真と同じ写真を受験票に貼り付けること。	画像ファイル ☐ JPEG 又は JPG形式 ☐ 縦横比が縦4：横3 ☐ データサイズは2MB以内	「ローマ字氏名」、「生年月日」、「photo」とすること。 例) 岡山次郎 S63.1.4生 ⇒ okayamajiro19880104photo
入力欄不足用の様式(P. 7) ※電子申請で入力欄が不足した場合のみ ・教員免許状が11種類以上 ・懲戒処分等の記載事項が4項目以上 ・履歴事項が71項目以上	書類を作成し電子データ [PDF形式] に変換したもの	「ローマ字氏名」、「生年月日」、「fusoku」とすること。 例) 岡山次郎 S63.1.4生 ⇒ okayamajiro19880104fusoku
身体障害者手帳の写し ※「身体に障害のある者を対象とした選考」で出願する者のみ	書類を電子データ [PDF形式] に変換したもの	「ローマ字氏名」、「生年月日」、「techo」とすること。 例) 岡山次郎 S63.1.4生 ⇒ okayamajiro19880104techo

※ 書類を写真に撮った後、その写真を各形式に変換する方法は推奨しない。

⑥ メールアドレス（登録及び受付完了メールの受信用）

岡山県教育庁教職員課のホームページにある「入力準備シート」を事前に作成すると、入力の際、複製・貼付けに活用できます。

(2) 電子申請の手順

① 実施要項の用意

電子申請を行う前に、「実施要項」（この冊子）をよく読んで、試験の内容を確認すること。（ホームページ上で閲覧している場合は、印刷して手元に置くことを推奨する。）

② 電子申請サービスの利用者登録

- 電子申請による手続きを行うには、電子申請サービスの利用者登録（ID及びパスワード取得）が必要となる。（既に登録している場合は、新規の登録は不要。）
- 下記のページにアクセスし、「新規登録」から登録を行うこと。
- 登録には、メールアドレスが必要。電子申請サービスから届くメールが受信できるよう、各自の責任においてメールの設定を適切に行うこと。

※ ここで登録したメールアドレスが、そのまま利用者IDになる。

岡山県電子申請サービス (https://apply.e-tumo.jp/pref-okayama-u/offer/offerList_initDisplay.action)

※ 岡山県教育庁教職員課のホームページからもアクセス可能。

③ 電子申請の実行

- ②により登録したID及びパスワードを使って、岡山県電子申請サービスにログインする。
- 「令和9年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験（秋選考）」を選択し、「手続き申込」画面に進む。
- 申込画面の指示に従って必要事項を入力する。
- 入力内容を確認し、「申し込む」をクリックする。（受付完了メールが届くので確認すること。）

④ 審査完了の確認

入力データの到着後、添付ファイル等に不備がなければ、11月上旬までに審査完了メールが届くので、随時確認すること。この際、利用者登録時に入力したメールアドレスに誤りがある場合は審査完了の確認ができないので、十分に注意すること。また、メールに記載されている「整理番号」は必ず控えておくこと。整理番号は、受験番号及び受験会場等の確認の際に必要となる。

なお、審査完了のメールが届いた後でも、記載内容に疑義がある場合は、連絡することがある。

整理番号メモ：

※ 入力上の注意等

- 電子申請サービスには、入力時間が設定されており、入力時間（約180分）を超えると破棄され、再度入力が必要となる。必要に応じて、「入力中のデータを保存する」（入力ページの下部にある。）や「保存データの読み込み」（入力ページの下部にある。）を活用すること。
- 氏名や住所、文字等を入力する際は、環境に依存しない文字（JIS第一水準漢字又はJIS第二水準漢字）で入力すること。（利用できない文字例：高、崎など。）なお、ローマ数字（Ⅰ、Ⅱ、…）も環境に依存する文字であり使用できないので、算用数字（1、2、…）に置き換えること。
- 電子申請に入力した内容は、岡山県電子申請サービス上の「申請状況確認」から確認することができる。万が一、入力内容に修正の必要が生じた場合は、出願期間中に、岡山県教育庁教職員課に連絡すること。

(3) 申請後に必要な準備

作成するもの	作成方法等
受験票の作成 ※ <u>試験当日に持参</u>	①岡山県教育庁教職員課のホームページから受験票をダウンロードし、 <u>はがき程度の大きさの紙に印刷したものを用意する。</u> ②受験番号等の必要事項を記入の上、 <u>出願時に添付した写真と同じ写真を貼り付ける。</u>
※書類審査の結果、受験資格を得た者については、受験番号等を11月5日(木)頃に岡山県教育庁教職員課のホームページに示す。ホームページに自身の受験番号がない場合や掲載内容に疑義がある場合は、11月9日(月)までに岡山県教育庁教職員課まで連絡すること。	
返信用封筒の作成 ※ <u>試験当日に持参</u>	(P.5参照) ☐ 長形3号(120mm×235mm)のワンタッチシール封筒1枚 ☐ 郵便番号、送付先住所、宛名(最後に必ず「様」を付ける。)を明記 ☐ 「簡易書留」と朱書きし、460円分切手を貼付 ☐ 左下に受験番号を記入 ※ <u>送付先住所は、12月4日(金)以降に、試験の結果通知を受け取ることが可能な住所とすること。</u>

＜電子申請・書類作成上の参考＞

岡山県教育庁教職員課のホームページにある「入力準備シート」を事前に作成すると、入力の際、複製・貼付けに活用できます。

1 「最終学歴」の国立大学 教員養成課程について

参考：国立の教員養成系教育学部

北海道教育大学教育学部 弘前大学教育学部 岩手大学教育学部 宮城教育大学教育学部 秋田大学教育文化学部（教育学部）
 山形大学教育学部 福島大学教育学部 茨城大学教育学部 宇都宮大学教育学部 群馬大学教育学部 埼玉大学教育学部
 千葉大学教育学部 東京学芸大学教育学部 横浜国立大学教育学部（教育人間科学部） 新潟大学教育学部（教育人間科学部）
 上越教育大学学校教育学部 富山大学教育学部 金沢大学人間社会学域学校教育学類（教育学部） 福井大学教育学部（教育地域科学部）
 山梨大学教育学部（教育人間科学部） 信州大学教育学部 岐阜大学教育学部 静岡大学教育学部 愛知教育大学教育学部
 三重大学教育学部 滋賀大学教育学部 京都教育大学教育学部 大阪教育大学教育学部 兵庫教育大学学校教育学部
 神戸大学教育学部 奈良教育大学教育学部 和歌山大学教育学部 鳥取大学教育地域科学部（教育学部） 島根大学教育学部
 岡山大学教育学部 広島大学教育学部（学校教育学部） 山口大学教育学部 鳴門教育大学学校教育学部 徳島大学教育学部
 香川大学教育学部 愛媛大学教育学部 高知大学教育学部 福岡教育大学教育学部 佐賀大学教育学部（文化教育学部）
 長崎大学教育学部 熊本大学教育学部 大分大学教育学部（教育福祉科学部） 宮崎大学教育学部（教育文化学部）
 鹿児島大学教育学部 琉球大学教育学部

2 「所有（取得見込）免許状」について

所有又は取得見込の免許状について全て入力すること。

※「免許状1」に受験に必要な主たる免許状を入力する。ただし、以下の者については、「免許状2」にも次のことを必ず入力すること。

区分	入力内容
・特別支援学校出願者	基礎となる幼稚園、小学校、中学校又は高等学校のいずれかの免許状

3 「自己推薦書」について（P.8）

項目ごとに簡潔に入力すること。「ICTを活用する能力」及び「英語力」については自身で判断すること。

なお、地域枠に出願する者は、地域枠についての志望動機等も入力すること。

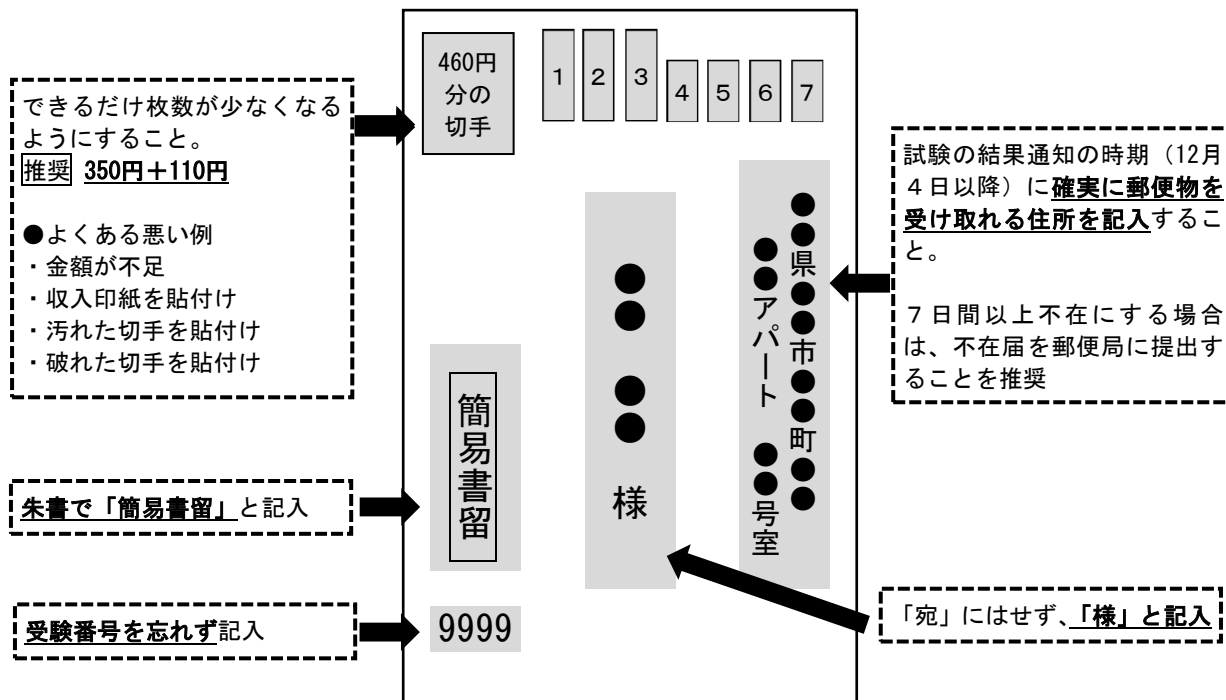
4 特別選考調書に関する内容（P.9）

特別選考の種別	入力内容	
	<1> [500字以内]	<2> [500字以内]
E②	特別選考試験の出願要件を満たす学校の教諭等又は養護教諭（いずれも正規教員）としての勤務歴（現任校を含む。）について、勤務学校名、在職期間（年月日）及び職名を入力すること。（育児・病気等による休業・休職がある場合はその旨も入力すること。）	教諭等又は養護教諭としての活動実績（担任歴、校務分掌、特に力を入れて取り組んだ教育活動等）を入力すること。

＜返信用封筒の作成方法＞

封筒のサイズ：長形3号（120mm×235mm）

封筒の種類：ワンタッチシール封筒 **注意！**



＜参考 受験願書入力例＞

- ・受験願書は、電子申請上で入力すること。（電子申請上で添付、郵送、持参は不要。）
- ・次に示す様式は参考様式であり、電子申請上の画面とは異なる。
- ・出願後、受験願書の内容は、岡山県電子申請サービス上の「申請状況確認」から確認できる。

岡山県教育庁教職員課のホームページにある「入力準備シート」を事前に作成すると、入力の際、複製・貼付けに活用できます。

令和9年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験（秋選考） 受験願書										受験番号	
受験区分	第1志望	校種 小	教科 (科目)	特別選考	E②	宣誓欄 この願書の記載事項は真実であり、学校教育法第9条及び地方公務員法第16条の欠格条項並びに「学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律」第2条第8項に規定する「特定性犯罪事実該当者」に該当していません。 (記入年月日) 令和8年10月1日 氏 名 岡山 太郎					
	第2志望			地域枠	○						
	小学校専科への配置の可否			身体に障害のある者を対象とした場合							
初任地	中学校(理・英)に出願する者			カタカナ		オカヤマ タロウ					
国籍	小学校教諭等出願者のみ どの市町村でもよい場合は その旨 (日本国籍以外の者は、国籍を記入する)			身体等の事情により、 受験に際して配慮を 希望する場合		氏名のフリガナ		令和9年4月1日現在			
最終学歴	●●大学 教育学部 学校教育教員養成課程 小学校教育専攻					記載は任意		平成31年3月 卒業			
現住所	〒					最終卒業・修了(見込)学校を記載 大学院1年生の最終学歴は、大学院 教員免許状取得のための通信教育等は、「学歴・職歴」欄に記載		写真欄			
令和9年3月中旬以降の連絡先	〒					実家等、3月中旬以降に確実に連絡可能な所 現住所と同じ場合は、現住所を		写真は縦4：横3で 3か月以内に撮影した 脱帽、正面、上半身の もの 受験票作成時、受験票 にも同じ写真を貼り付 ける			
専門分野(研究事項)	大学(大学院)等における研究事項等を記載 受験教科が工業の者は、専門分野を記載										
部活動等	中学校		高等学校		大学		指導できる部活動				
	剣道部		剣道部		剣道部		剣道部				
教員免許状	校種	種類	教科	区分	校種	職種	教科	区分			
	小学校	Ⅰ種		所有	免許状の最初に受験に必要な主たる教員免許状を記載						
	中学校	Ⅰ種	国語	所有							
	高等学校	Ⅰ種	国語	所有							
	特別支援学校	Ⅰ種	知/肢/病	所有							
	所有又は取得見込の教員免許状について全て記載					司書教諭資格の有無		無			
						社会教育主事になりうる資格の有無		無			
懲戒処分等	有無	年月日	内容				英語の資格	特記事項なし			
	無		特に秀でたもののみ				加点申請				
	懲戒処分歴及び罰金刑以上の刑事罰について、「有」の場合は時期とともに、内容についてわかりやすく記入すること。(年月日は判決確定年月日又は処分年月日とすること)										
受験願書に記載した個人情報を利用することについて											同意する

年月日	学歴・職歴	年月日	学歴・職歴
H27.3.31	岡山県立●● 高等学校(中等教育学校) 卒業		
H27.4.1	●●大学 教育学部 学校教育教員養成課程 小学校教育専攻 入学		学校教育法第9条に定める教員等の欠格事由の一つ「拘禁刑以上の刑に処せられた者」には、次の期間にあるものも含まれます。
H31.3.31	●●大学 教育学部 学校教育教員養成課程 小学校教育専攻 卒業		○拘禁刑以上の刑に付された執行猶予の期間 ○拘禁刑以上の刑の執行を終わり、又はその執行の免除を得たときから、罰金以上の刑に処せられることなく10年を経過するまでの間
	高等学校卒業以後、日付順にもれなく 育児・病気等による休業・休職がある場合もれなく 職歴については、簡略に(在学中のアルバイトは不要)		

・電子申請で入力欄が不足した場合（教員免許状が11種類以上、懲戒処分等の記載事項が4項目以上、履歴事項が71項目以上）のみ、「入力欄不足用の様式」を電子申請上で添付すること。（郵送、持参は不要。）
・「入力欄不足用の様式」は、岡山県教育庁教職員課のホームページからダウンロードすること。

受験番号	※記入不要
------	-------

[illegible]

<参考 自己推薦書>

- ・自己推薦書は、電子申請上で入力すること。（電子申請上で添付、郵送、持参は不要。）
- ・次に示す様式は参考様式であり、電子申請上の画面とは異なる。
- ・出願後、自己推薦書の内容は、岡山県電子申請サービス上の「申請状況確認」から確認できる。

岡山県教育庁教職員課のホームページにある「入力準備シート」を事前に作成すると、入力の際、複製・貼付けに活用できます。

令和9年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験（秋選考）

自 己 推 薦 書

受験番号

校種・職種等

フリガナ
氏 名

項 目

記 入 欄

自己アピール
[500字以内]

- ※ 自分の個性や経験をふまえながら、志望する校種・職種への適性等をアピールすること。
- ※ なお、地域枠の出願者は、それぞれの枠への志望動機やこれまでの活動実績等を必ず記入すること。

専門の教科や領域に関して努力していること
[200字以内]

- ※ 小学校の出願者は、音楽（ピアノ等）についても簡潔に触れること。

部活動（指導者又は競技者）・ボランティア活動・JICAボランティア事業への参加等の内容や実績
[250字以内]

- ※ 出場大会名、団体内での役割、部活動指導の場合は、部活動指導員、外部指導者等の役職等

ICTを活用する能力について、①、②は、「できる」又は「できない」を、③は、「有している」又は「有していない」を選択すること。

① 各種ソフト（文書作成、表計算、プレゼンテーション）を活用することができるか。	
② 1人1台端末とクラウドサービスを活用した学習活動を構想することができるか。	
③ 個人情報の保護、情報セキュリティ対策、著作権や情報通信ネットワークに関する基礎的な知識を有しているか。	

英語力について、「できる」又は「できない」を選択すること。

① 英語で日常的なあいさつを交わすことができるか。	
② 英語での日常的な会話の中で、自分の考えを述べることができるか。	
③ 英語で討論ができるなど、相手と意思の疎通を支障なく図ることができるか。	

<参考 特別選考調書>

- ・特別選考調書は、電子申請上で入力すること。（電子申請上で添付、郵送、持参は不要。）
- ・次に示す様式は参考様式であり、電子申請上の画面とは異なる。
- ・出願後、特別選考調書の内容は、岡山県電子申請サービス上の「申請状況確認」から確認できる。

岡山県教育庁教職員課のホームページにある「入力準備シート」を事前に作成すると、入力の際、複製・貼付けに活用できます。

令和9年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験（秋選考）

特別選考調書

受験番号

校種・職種	特別選考の区分	E②	フリガナ 氏 名
< 1 > [500字以内]			
< 2 > [500字以内]			

7 選考試験の日程・会場・内容及び携行品等

書類審査の結果、受験資格を得た者は、次の日程等で選考試験を行う。

受験者が日時の希望や変更をすることはできない。

試験会場及び会場周辺への自家用車の乗り入れ、無断駐車、送迎は固く禁止する。

- (1) 受験者：出願者全員が受験する。
身体に障害のある者を対象とした選考においては、障害の種類・程度に応じた受験上の配慮を行う。
- (2) 実施日：令和8年11月14日(土)、予備日15日(日)
※会場への集合日時等は、11月5日頃に岡山県教育庁教職員課のホームページに示す。
- (3) 会場：岡山県立鳥城高等学校（岡山市北区伊島町3-1-1）

(4) 試験内容等一覧

校種・職種	月日	令和8年11月14日(土)、予備日15日(日)
	会場	鳥城高校
小学校教諭等 小学校教諭等(地域枠)	特別面接(口頭試問を含む。)	
中学校教諭等 中学校教諭等(地域枠)		
高等学校教諭等		
特別支援学校教諭等		

(5) 試験当日の携行品(※ 下記以外の物は試験で使用することはできない。)

対象者	携行品
全員	☐ 受験票 ☐ 筆記用具、定規、消しゴム ☐ 返信用封筒(63(3)参照)

8 選考基準等

1 選考の方法

特別面接及び提出された各種資料(受験願書、自己推薦書、特別選考調書等)を基に、「5 選考に当たって考慮する事項」を踏まえて総合的に選考する。

2 主な評価の観点

○特別面接

「発言の明確さ、的確さ」「使命感、意欲的態度」※「誠実さ、社会性、協調性」「専門的力量」

※ 地域枠の志願者については、地域枠に対する「使命感、意欲的態度」

9 選考結果の通知

試験の結果通知 12月4日(金)午前9時頃	岡山県教育庁教職員課ホームページ(https://www.pref.okayama.jp/soshiki/145/)に採用候補者名簿に登録された者の受験番号を掲載するとともに、試験の結果を簡易書留で送付する。
---------------------------------	---

※ 選考結果に関する問合せには一切応じない。

※ 結果は簡易書留で送付するので、返信用封筒には確実に郵便物を受け取ることができる住所を記入しておくこと。7日間以上不在にする場合は、不在届を郵便局に提出することを推奨する。(様式等は日本郵便のホームページで確認すること。)

※ 郵便局による保管期間が過ぎ、岡山県教育庁教職員課へ戻ってきた結果通知については、結果通知日から3か月間保管するので、結果の受取りを希望する者は、その旨を申し出ること。なお、3か月を過ぎたものについては廃棄する。

※ ホームページへの受験番号の掲載期間は、結果通知日から10日間とする。

10 選考結果の情報提供

時期	対象	内容
試験の結果通知時	受験者	試験の評価段階

11 採用候補者の勤務校

- (1) 採用候補者名簿に登録され、採用された者は、岡山県内の市町村（組合）立（岡山市立を除く。）の小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・特別支援学校、岡山県立の中学校・中等教育学校・高等学校・特別支援学校のいずれかに勤務する。
- (2) 小学校教諭等、小学校教諭等（地域枠）、中学校教諭等、中学校教諭等（地域枠）又は高等学校教諭等の区分で採用候補者となった場合でも、特別支援学校に配属される場合がある。
- (3) 小学校教諭等、小学校教諭等（地域枠）、中学校教諭等又は中学校教諭等（地域枠）の区分で採用候補者となった場合でも、義務教育学校に配属される場合がある。
- (4) 中学校教諭等又は高等学校教諭等の区分で採用候補者となった場合でも、中等教育学校に配属される場合がある。
- (5) 将来、人事異動により、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校又は特別支援学校の間で、異動する場合がある。
- (6) 初任地又は小学校専科を希望した者の配置については、P. 2の＜初任地希望・小学校専科希望＞を参照すること。

12 採用候補者名簿登録期間とその延長

- (1) 採用候補者名簿の登録の有効期間は、令和10年3月31日までとする。
- (2) 令和9年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験（秋選考）の結果、採用候補者として登録された者で、大学院又は教職大学院（以下「大学院等」という。）において修学中の者が、引き続き大学院等での修学を希望する場合、その採用候補者名簿の登録の有効期間を、各大学院等の修業年限に合わせて、修了までの期間分延長することができる。
- (3) 令和9年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験（秋選考）の結果、採用候補者として登録された者が、大学院等へ進学する場合、採用された校種・職種、教科等の専修免許状取得を条件に、その採用候補者名簿の登録の有効期間を、各大学院等の修業年限に合わせて、修了までの期間分延長することができる。

13 その他

- (1) 採用候補者名簿に登録されても、次のいずれかに該当する場合には、原則、採用候補者名簿から抹消する。
 - (ア) 令和9年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験（秋選考）の受験資格を欠いていることが判明した場合
 - (イ) 教員としてふさわしくない事実が判明した場合
 - (ウ) 令和9年4月1日時点で、受験した校種・職種、教科（科目）等の有効な教諭普通免許状を所有していない場合
 - (エ) 出願書類等の内容に重大な虚偽が含まれていることが判明した場合
 - (オ) 大学院等修学継続又は大学院等進学による採用候補者名簿登録期間の延長（12参照）を認められた者が、修学中の大学院等を所定の修業年限で修了しなかった場合
- (2) 令和9年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験（秋選考）の結果、採用候補者として登録された者に対しては、「学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律」第4条第1項に基づき、犯罪事実確認を行う。
- (3) 日本国籍を有しない者を採用する場合には、任用の期限を付さない常勤の講師とする。
- (4) 身体等の事情により、受験に際して配慮を必要とする場合には、電子申請の該当項目にその旨を入力すること。
- (5) 諸般の事情により、やむを得ず試験日程等を変更する場合は、岡山県教育庁教職員課のホームページで知らせる。

お答えします あなたの質問

(岡山県の公立学校教員をめざす人へ)

質問 1 夏の試験に出願した場合でも、今回の試験に出願できますか。

- 夏の試験（特別選考E②以外の選考も含む）の全てを欠席した場合は、出願可能です。

質問 2 試験の日程はいつ分かりますか。

- 試験の集合時刻は、受験番号発表の際に指定します。
- ※ 試験の日程や会場の変更には、一切応じることができません。

質問 3 地域枠について教えてください。

- 地域枠の採用候補者にならなかった場合でも、出願した校種・職種の中で、地域枠以外の者と合わせて更に選考し、採用候補者となる場合があります。
- 自己推薦書にて、地域枠についての志望動機や、地域枠に関連するこれまでの取組等をしっかりとPRしてください。（地域（地域枠対象地域に限らない。）における取組等。）

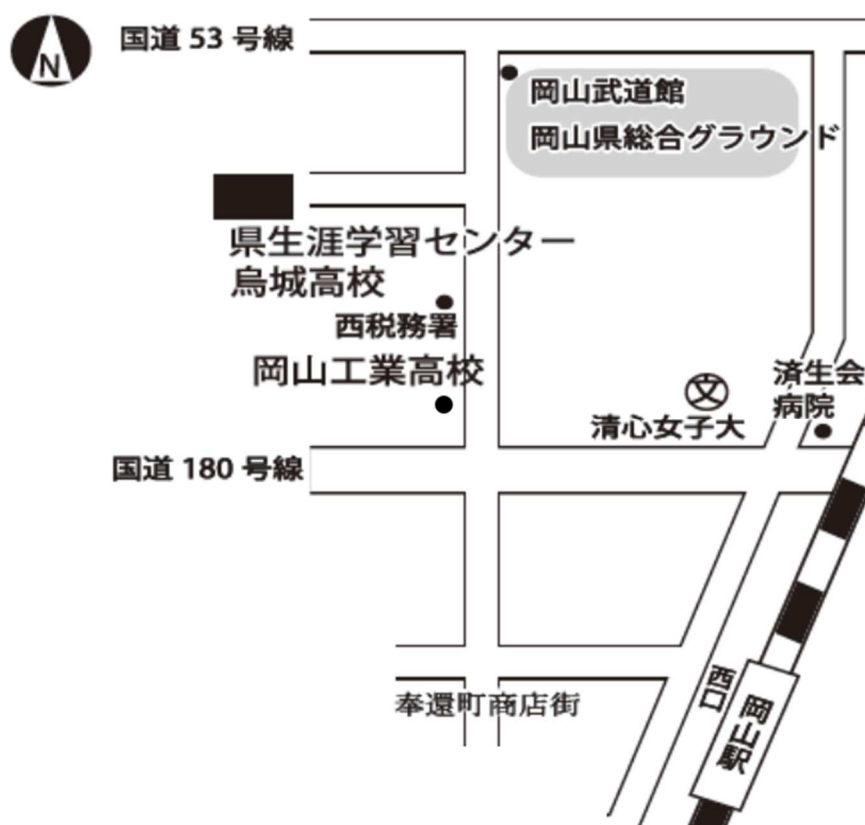
質問 4 出願要件等に表示されている「出願時も勤務」には、育児・病気等による休業・休職の期間中は含まれますか。

- 出願要件等に表示している「勤務」とは、実際に勤務を行っていることを言い、育児・病気等による休業・休職の期間は含まれません。
同様に、「勤務経験」にも育児・病気等による休業・休職の期間は含まれません。

質問 5 中学校教諭等の「小学校専科への配置の可否」について教えてください。

- 中学校教諭等の理科・英語に出願した方は、「小学校専科への配置の可否」を、出願時に申告いただきます。小学校教諭普通免許状を所有していない又は取得見込みでない場合でも、配置を「可」と申告できます。「可」と申告した場合においても、受験する試験内容は中学校教諭等の試験内容となります。試験に合格した場合も、中学校教諭等として採用候補者名簿に登録されますが、初任配置校が小学校（専科）となることがあります。（「可」と申告した方が必ず小学校に配置される訳ではありません。）なお、配置可否の内容は合否に影響しません。

会場案内図



会場及び主な交通機関

岡山県立烏城高等学校 <岡山市北区伊島町3-1-1>

- ・ J R 岡山駅運動公園口（西口）から徒歩約30分
- ・ J R 岡山駅運動公園口（西口）から岡電バス「中央病院」行「京山入口」下車徒歩約8分